

「私はロボットではありません」の偽画面に注意！

ウィルス感染の手口 ClickFix (クリックフィックス)

Webサイトを閲覧中、「認証」、「エラーや問題を解決する方法」等の画面（ウソ、偽物）が表示され、その手順に従ってパソコンを操作するとウィルスに感染してしまう手口です。

ウィルスに感染すると、、、



インターネットバンキングや
クレジットカードの不正利用

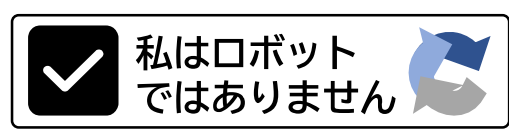


企業のシステムに侵入され
ランサムウェア被害

感染の流れ（Windowsパソコンの場合）

- ① メールに含まれるリンク、Webページに表示される広告などをクリックすることで偽の認証画面が表示

あなたが人間であることを確認するために
チェックボックスをオンにしてください



- ② 画面をクリックすると、ウィルスをダウンロードして感染させるなどの不正な命令がクリップボードにコピーされる

- ③ キーボード操作を指示する説明が表示される

確認手順

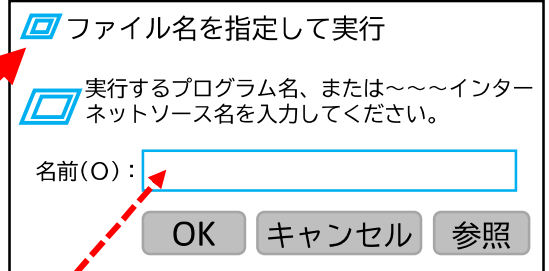
1. Windowsキーを押しながら R キーを押してください

2. 認証ウィンドウでCtrl+Vを押してデータを貼り付けてください

3. Enterキーを押して認証を完了してください



- ④ ウィンドウが開く



- ⑤ クリップボードにコピーされた不正な命令が貼り付けられる

- ⑥ 実行されて、ウィルスに感染！

企業のシステム担当者の方へ



PowerShellなど悪用されがちな正規プログラムの実行監視や利用制限による対策をお願いします。

重要

このようなキーボード操作は絶対に行わず、
×ボタンでブラウザ画面を閉じてください。



「サイバーコネクトSHIG@」定期的にソフトウェアの脆弱性情報をチェックしましょう。

←公式X 滋賀県警察本部 サイバー犯罪対策課 077-522-1231 (代表)

県警Webページ→

